

渡辺龍也教授年譜ならびに主要業績

学 歴

- 1971年 6月 米コロラド州グリーンリー・セントラル高等学校卒業
1972年 3月 東京教育大学附属高等学校卒業
1977年 3月 東京大学教養学部教養学科国際関係論分科卒業
1989年 5月 米タフツ大学フレッチャー国際法外交大学院修士課程修了

職 歴

- 1977年 4月 日本放送協会記者（1986年8月まで）
1988年 5月 国際機関アジア太平洋開発センター主任研究員（1991年9月まで）
1991年 10月 グローバリック総合研究所研究主幹（1992年7月まで）
1993年 4月 国際協力NGOセンター調査研究主幹（1996年8月まで）
1996年 9月 日本国際ボランティアセンター（JVC）ラオス事務所所長（2000年3月まで）
2000年 4月 東京経済大学現代法学部専任講師〔国際開発協力、NPO論〕
2002年 4月 東京経済大学現代法学部助教授〔国際開発協力、NPO論〕
2008年 4月 東京経済大学現代法学部教授〔国際開発協力、NPO論〕（2023年3月まで）
非常勤講師 明治大学、埼玉県立大学、東海大学

研 究 員

- 2006年度 国外長期研究員（英サセックス大学開発研究所）
2018年度 国外中期研究員（イトレント大学社会学部）

所 属 学 会

国際開発学会、日本NPO学会、国際NPO学会、日本消費者教育学会、日本ボランティア学会

主な学会・社会活動

内閣府事業仕分け／行政事業レビュー民間有識者（2011年度～2017年度）
外務省政府開発援助評価有識者会議委員（2004年度～2005年度）
外務省 NGO キャパシティ・ビルディング審査委員（2002年度）
消費者庁「倫理的消費」調査研究会委員（2015年度～2016年度）
国際協力機構草の根技術協力事業審査員（2015年度～2018年度）
日本国際協力システム NGO 支援事業審査委員（2001年度～2016年度）
武蔵村山市市民協働推進会議座長（2009年度～2017年度）
日本フェアトレード・フォーラム代表理事（2011年度～2015年度）
国際協力 NGO センター理事（2003年度～2005年度）
日本エシカル推進協議会理事（2017年度～）
ケアサポート湧（福祉 NPO 法人）理事（2001年度～）

主要研究業績

【著書（単著）】

「考えよう！やってみよう！フェアトレード 1～3 巻」彩流社、2015 年 9 月～
12 月
「フェアトレード学—私たちが創る新経済秩序」新評論、2010 年 5 月
『『南』からの国際協力を—バングラデシュグラミン銀行の挑戦』岩波書店、1997
年 3 月
「The Ponds and the Poor: The Story of Grameen Bank's Initiative」Grameen
Bank, Dhaka, 1993 年

【著書（共著）】※は編著書

「フェアトレードビジネスモデルの新たな展開」明石書店、2023 年 4 月
「ほんとうのグローバリゼーションってなに？」農山漁村文化協会、2023 年 4 月
※「フェアトレードタウン—誰も置き去りにしない公正と共生のまちづくり」新
評論、2018 年 3 月
「BLUE EARTH COLLEGE：ようこそ、「地球経済大学」へ。」東急エージェンシ
ー、2015 年 5 月

※「もっと！フェアトレード」（監修 DVD）アジア太平洋資料センター、2014年11月

「くわしくわかる！食べもの市場・食料問題大事典第3巻」、2013年4月

「現代社会学事典」弘文堂、2012年12月

「The Reality of Aid 2004」Zed Books, London, 2004年

「NGOの時代」めこん、2000年6月

「NGO データブック '96」NGO 活動推進センター、1996年7月

「The Reality of Aid '95」Earthscan Publications, London, 1995年

「NGO データブック '94」NGO 活動推進センター、1994年11月

※「People's Initiatives for Sustainable Development: Lessons of Experience」APDC、1994年

「Development in the Asia-Pacific: A Public Policy Perspective」Walter de Gruyter, Berlin, 1994年

「The Reality of Aid '94」ActionAid, London, 1994年

【翻訳書（単著）】

「貧富・公正貿易・NGO — WTO に挑む国際 NGO オックスファムの戦略」新評論、2006年3月

「NGO とボランティアの21世紀」学陽書房、1995年6月

【論文（単著）】

「フェアトレードと倫理的消費（II）」現代法学第40号、2021年12月

「イタリヤ連帯型フェアトレードの今」現代法学第39号、2020年12月

「フェアトレードとエシカルトレード—ETIの取り組みから」国際貿易投資研究所調査研究シリーズ No. 45、2020年12月

「『応援消費』—東日本大震災で『発見』された消費の力—」現代法学第26号、2014年2月

「フェアトレードと倫理的消費（I）」現代法学第25号、2013年12月

「フェアトレードタウン運動—その意義と課題—」現代法学第21号、2012年3月

- 「フェアトレードの拡大と深化—経済・社会・政治的領域からの考察—」現代法学第 17 号、2009 年 2 月
- 「フェアトレードの形成と展開：国際貿易システムへの挑戦」現代法学第 14 号、2007 年 12 月
- 「国際協力 NGO のアカウンタビリティ：『答えること』から『応えること』へ」現代法学第 10 号、2005 年 11 月
- 「NGO：新しい地球社会の担い手としての役割と課題」ポスト冷戦の世界秩序、世界秩序研究会編、1994 年 3 月
- 「Accountability of NGO/NPO Sector」現代法学第 2 号、2001 年 9 月
- 「Global Climate Change Impacts of Forest Resource Systems」*Burning Questions: Environmental Limits to Energy Growth in Asian-Pacific Countries During the 1990's*, APDC, Kuala Lumpur, April 1991
- 「When People Speak Up: Making Changes Happen from Below」*The Power of Convening: Collaborative Policy Forums for Sustainable Development*, California Institute of Public Affairs, Sacramento, California, September 1990

賞罰

第 9 回日本 NPO 学会優秀賞受賞（著書「フェアトレード学」に対して）